

インクジェット用 手作りカレンダーキット・大

JP-CALSET31・32

使用方法

最新の情報、テンプレートのダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」
<http://www.sanwa.co.jp/paper/> または、<http://www.sanwa.co.jp>へgo!

- 1) 対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ JP-CALSET31・32」のいずれかを選んでください。もしない場合は、各ソフトのマニュアルに従って用紙を新たに登録してください。特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記サイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナーまたは、「テンプレートBANK」サイトをご覧ください。
 - 2) この用紙に印刷する前に付属のテストプリント用紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント用紙は必要に応じてコピーしてお使いください。) なお、プリンタの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント用紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じることがあります。その際は、プリンタ内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、用紙ギリギリのデザインをされない事をおすすめします。
 - 3) この用紙は両面に印刷できます。それぞれの印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
 - 4) この用紙は、手差して1枚1枚補給してください。(プリンタの機種によっては厚紙モードで使用してください。) また、表面に印刷後裏面に印刷する際は、上下左右方向に気を付けてプリンタにセットしてください。
 - 5) 使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差ができる場合があります。その場合は、各機種の取扱い説明書に従い、濃度調節を行ってください。
 - 6) 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。
 - 7) 十分にインクが乾いたのを確認した上で、用紙のミシン目に沿って、山折り・谷折りを2~3回繰り返してカードを切ってください。(左右にちぎるように引き裂かないでください。)
- 注: インクジェット用紙・インクの特性上、展示中に変色や色あせなどが生じてくる恐れがあります。直射日光・蛍光灯の光、送風口の風が直接当たる場所をなるべく避けて展示してください。

 カレンダー作りのコツ!

その1.

カレンダー用のデザイン・イラスト・各月の日付データをペーパーミュージアムから無償でダウンロードできます。
(特別なソフトを持っていないなくても、イラスト付のWordテンプレートがあるから大丈夫!)



「用途別テンプレート」というところをクリック!
この画面のイメージ画像は季節によって変わります。



「カレンダー」というところをクリック!

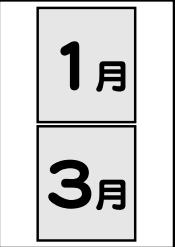


ここからお好みのデザインをダウンロード!

その2.

カッコイイカレンダーのためには、表裏のデザインにも気を付けて! この用紙は表・裏両面に印刷できます。
たとえば.....

<表>



1月
2月
3月
4月

<裏>



1月
2月
3月
4月

このように印刷すると、1~12月まで連続して使って便利!

<印刷>

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

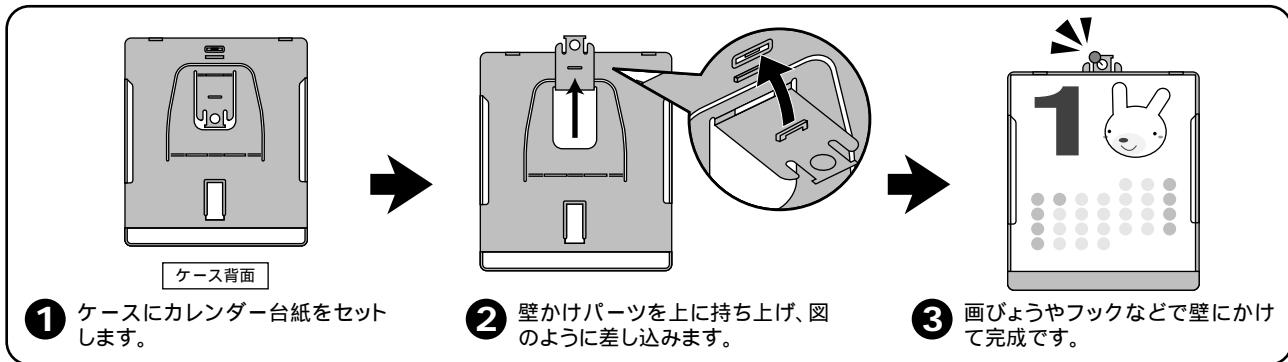
用紙設定・モード設定(例)

用紙	プリンタ	用紙設定	印刷モード
フォト光沢タイプ (JP-CALSET31)	エプソン 1・3	EPSON写真用紙 / EPSON光沢紙	きれい / スーパーフайн
	キヤノン	プロフォトペーパー / 光沢紙	きれい / 超高品位 / 高品位
	NEC・hp他 2	その他フォト光沢紙 / 専用光沢紙	ベスト / 高品位 / 高精細
つやなしマットタイプ (JP-CALSET32)	エプソン 3	スーパーフайн紙 / フォトマット紙	きれい / スーパーフайн
	キヤノン	高品位専用紙 / マットフォトペーパー	きれい / 超高品位 / 高品位
	NEC・hp他	専用紙	高品位

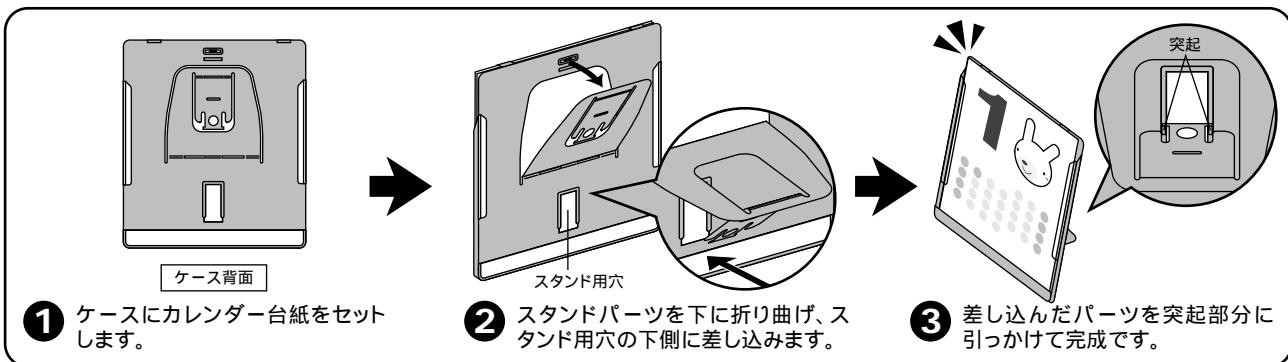
- 1:エプソン顔料系インク使用のプリンタ PM-4000PXでは「MC画材用紙」、PX-G920では「EPSONフォトアルバム」、PX-V500・V600、CC-600PXでは「フォト光沢紙」を選んでください。但し、PM-4000PXでは「マットブラックインク」には対応しません。「フォトブラックインク」に対応します。
 - 2:hp・NEC製プリンタの顔料系黒インクには対応しませんので、印刷時の用紙設定にはご注意ください。(モノクロのみの印刷はオススメしません。)
 - 3:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5500、PX-G5000・G920・V500、CC-600PXなどの顔料系インクにも対応します。但し、黒など濃度の高い色の一部部分で油状の光沢感がでることがあります。また、色移りする事があるので、印刷後は重ねず、広げて十分に乾燥させてください。乾燥しながら印刷部分をさわると、こすれたりはがれたりして印刷内容を汚してしまうことがありますのでご注意ください。
- テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙として使用することをおすすめします。

カレンダーキットは、卓上タイプとしても壁かけタイプとしても使うことができます。
カレンダー台紙を入れるケースは以下のようにお使いください。

<壁にかけて使用するとき>



<卓上で使用するとき>



使用上の注意

両面に印刷されるときは、片面印刷後、十分に乾燥させてからもう一方の面に印刷してください。
プリンタによって印刷可能領域が異なります。各機種の取り扱い説明書でご確認ください。
印刷面に汚れや指紋を付けないように用紙の端を持つようにしてください。
印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
用紙が丸くカールしないように取り扱ってください。万一、カールしたら、必ずカールをなおしてから使用してください。
万年筆や水性ペンで書くとにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
プリンタの種類、印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。

保管上の注意

印刷後の用紙を保存する際は、間に普通紙をはさんでください。
使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光などを避けて保管してください。
閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

注意

万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替えその他の補償はご容赦いただきます。
商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。